

数値目標

本ビジョンを実現するための数値目標を以下のとおり設定することとします。目標年次は本ビジョンの最終年度にあたる令和9（2027）年度とし、直近値は、令和3（2021）年の数値となっています。令和9（2027）年の観光客入込数及び観光客宿泊数の目標値は、新型コロナウイルス感染症の発生前の令和元（2019）年の水準に回復することを目標とします。また、主要観光施設の入館者数については、令和4（2022）年の推計値を112,300人として、令和9（2027）年度に約2割増しの134,750人を目標値として設定することとします。

数値目標	直近値（人） 令和3（2021）年	目標値（人） 令和9（2027）年	備考
観光客入込数	252,131	450,000	新型コロナウイルス感染症の発生前の水準
観光客宿泊数	29,530	45,000	”
主要観光施設の入館者数	71,977	134,750	

※主要観光施設（山あげ会館、龍門ふるさと民芸館、大金駅前観光交流施設）

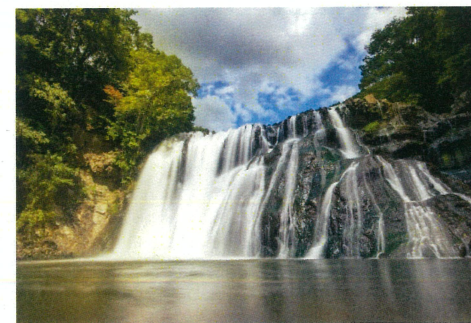
ビジョンの推進に向けて

観光振興ビジョンの着実な推進を図るため、市、観光協会、商工会、民間事業者、市民等が本市観光の目指すべき将来像を共有し、それぞれの役割を果たしながら相互に連携して各種施策に取り組んでいくことが必要になります。市としては、今後の観光振興の施策展開の指針として本ビジョンの趣旨や内容の周知を行いながら、オール那須烏山による観光振興の推進を図っていくこととします。



第4期那須烏山市観光振興ビジョン

概要版



栃木県那須烏山市